

「新たな目標への一歩……」

「団結の証となる素晴らしい合唱を——」

まもなく十月。「暑さ寒さも彼岸まで」と昔から言われていますが、あの酷暑が嘘のように、朝夕はとにかく涼しくなりました。日中はまだまだ気温が高く、半袖で過ごせるけれど、夜などかなり気温が下がっています。もう少して本格的な秋が訪れます。昨日も夕方から虫の声が響いていました。気温の変化が大きいと体調を壊しやすくなります。風邪など引かないように、十分気をつけましょう。

今年インフルエンザの流行がとにかく早い。先週も苦しい思いをした人も多かったと思います。新型コロナウイルス感染症が流行しだしてからの三年間は、ほとんど感染がなかったのですが、それまでと比べ免疫の状態としてはかなり低下しているという説もあります。うがい・手洗いやマスクの使用によって防ぐことができていたインフルエンザです。新しい株が話題になっているコロナウイルスと併せて、感染対策を引き続き十分に行ってくださいね。各教室にサーキュレーターも設置しました。換気にも気を遣っていきましょう。

教室のあちこちからパート練習の音が聞こえてきました。次のみんなの目標は、『まほろ

ば祭・合唱コンクール』だと思えます。体育祭で見せてくれた各クラスの団結力を、今度は合唱という形で表現していくときです。応援とはまた違った形で、仲間たちとクラスの歌声を創り上げていきましょう。いろいろな楽器を奏するには相当の技術が必要ですね。でも、『声』という楽器は、他のどんなものより一人一人の気持ちがあればできるのです。

『心奏できるように』そんな思いで学級の歌声を創り上げてください。みんなの完成された歌声を聴けるのが今から楽しみです。

「今日は仲秋の名月です……」

「昔から大切にされてきたことに思いを！」

「お月見」という言葉を聞いたことがありますか？ 今はなかなかやらなくなったかなあ。私の小さい頃は、お月見にはすすきとお団子を飾ったりしたことを覚えています。お店に行くとき、今でも「お月見団子」としていろいろな形のもものが売られていますよね。みなさんは不思議に感じませんでしたか？

『歳時記』という書物があります。日本の四季の事物や年中行事等についてまとめたものです。今でもいろいろな書籍が販売されていますから、興味のある人は図書館などで探してみても良いでしょう。四季の農作業にかかわる事柄や宮中での公事として行われていることが、今でもたくさんあるそうです。例えば先週の二十三日は秋分の日でしたが、「秋

の彼岸」ともいわれますよね。「節分」には今でも豆まきをしますが、これもその一つです。（昔はヒイラギや鯛の頭を玄関に飾りましたが、今は少なくなりました）「酉の市」とか「歳の市」などは今でも神社で行われるところが多いですし、「大晦日」とか「七草」「初荷」「鏡開き」「出初式」などもこのひとつです。

普段何となくやっていることの中に、古い歴史があるものはたくさんあります。ニュースなどで耳にしたときは、ぜひ調べてみてくださいね。今日は雲が多い予報です。それでも満月がみられるといいですね。

「葛北新人戦、県新人戦……」

「夏につながる大会、全力を尽くして——」

いよいよ新人戦が本格的にスタートします。一足先に実施された陸上部では、明後日が県大会になります。新チームになり二年生を中心に取り組んできたこと、それを試す絶好の機会です。悔いのない試合をしてください。今のところ雨の心配はなさそうですが、気温は少し高めの予報です。水分補給や体調管理にも十分注意して、納得のいく結果を得られるよう頑張ってください。

昨日も報告がありました。が、駅伝部も葛北大会があり、男子は県大会出場を決めました。夏の暑さにも負けず、毎日毎日練習したことが結果につながりました。男子も女子も素晴らしい内容。これからも応援よろしく！！